

天王寺区事業評価シート対象事業一覧(平成27年度)

参考資料③

番号	事業名	区民の意見					予算	事業全体の方向性									
		一般区民の意見		事業参加者等	満足度等	(千円)	方向性	考え方									
		モニター(認知度)	モニター(方向性)														
		知ってる	知らない														
		拡大	継続	縮小													
「みんなの『思い』が区政に反映されているまち」に向けて																	
1	区政会議運営					71%	556	➡	「区政会議の運営の基本となる事項に関する条例」により、区政会議の運営が規定されていることから、継続								
2	区民モニター					—	1, 140	➡	区民モニター制度は、多様な区民の意見やニーズを的確かつ着実に把握するものであり、区の施策・事業に反映させるために必要であることから、継続								
3	あなたの声をつなげ隊					—	183	➡	区役所に意見要望を寄せる機会のない区民（サイレント・マジョリティ）と直接対話することで、表面化しにくい多様な区民の意見やニーズを的確かつ着実に把握するものであり、区の施策・事業に反映させるために必要であることから、継続								
4	区広報紙の発行					—	14, 858	➡	事業認知度が高く、リニューアル後、肯定的な意見が多く寄せられている状況から現状維持。ただし、事業の関心度は、「読む」と回答した人のうち、約半数が「時々読む」となっており（H26モニター）、引き続き、継続しつつ、改善に取り組む。								
5	広報板等その他の広聴広報					—	1, 061	➡	（広報板）掲出内容の認知、関心の程度に関わらず、区民に直接訴求できる重要な広報手段の一つであり、継続（区HP、SNSを活用した情報発信等）ホームページやSNSなど複数の広報ツールを併用することが有効であり、継続								
「未来を担う人材が育成されているまち ～日本一の文教「都市」の実現～」に向けて																	
6	レジェンド・イン・ハイスクール事業	12%	87%	58%	11%	97%	578	➡	参加者の満足度は高いため、継続。様々な種目の指導者を確保することが課題								
7	イノベーション人材育成事業 【インターンシップ事業】	21%	78%	59%	12%	100%	1, 613	➡	参加者の満足度は高いものの、募集枠に対して応募者が下回る状況となっている。子を参加させたいと考える区民は多く、青少年へのキャリア教育の重要性は理解されており、広報手法を検討する。								
8	グローバル人材育成事業 【英語による即興型ディベート事業】	16%	83%	60%	12%	84%	4, 110	➡	市への寄付金による基金を財源にして実施していた事業を、区の自主財源を用いて実施する。								
9	子育てスタート応援事業	24%	73%	61%	10%	88%	9, 294	➡	応援券交付の対象者が増えたことに加え、アンケート結果を踏まえてサービス提供事業者の開拓に取り組む。								
10	子育て情報アプリ「ぎゅっと！」	17%	80%	54%	13%	67%	2, 028	➡	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果は、「拡大」＋「継続」は60%を下回るものの、子育て世代が多い区の地域特性に鑑み、アプリの継続した利用促進に向け、アンケート結果を踏まえてホーム画面を整備し操作性向上を図るとともに、掲載内容の充実に取り組む。								
11	子育て情報博覧会事業	8%	89%	54%	11%	88%	232	➡	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果は、「拡大」＋「継続」は60%を下回るものの、参加者の満足度は88%と高く、情報収集の場、子育て世帯の交流の場として活用できていることから次年度も継続して事業に取り組む。								
12	子育て支援室相談事業 【子育てナビゲーション（子育て情報誌等）					90%	199	➡	ワンストップ窓口としての子育て支援室の認知度アップ、子育て相談や情報提供の充実など養育者支援に向け事業を継続								
13	乳幼児発達相談体制強化事業	13%	82%	66%	2%	100%	2, 806	➡	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果「拡大」＋「継続」が60%以上、参加者（利用者）アンケートによる「満足度」調査結果肯定的意見が60%以上のため、継続								
14	発達障がいサポート事業	15%	80%	67%	2%	—	2, 931	➡	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果「拡大」＋「継続」が60%以上となっており、学校側からの発達障がい者生徒への支援要請が大きいことから、継続								
15	子育て愛あいフェスティバル	26%	71%	61%	7%	73%	237	➡	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果「拡大」＋「継続」が60%以上、参加者（利用者）アンケートによる「満足度」調査結果肯定的意見が60%以上のため、継続								
16	天王寺区ジュニアクラブ	22%	76%	67%	5%	96%	337	➡	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果「拡大」＋「継続」が60%以上、参加者（利用者）アンケートによる「満足度」調査結果肯定的意見が60%以上のため、継続								
17	成人の日記念のつどい					—	237	➡	成人の日記念のつどいは、青少年指導員や地域の方々との協力を得て、多くの新成人の参加のもと実施してきており、区として地域とともに成人として地域の子どもを送り出す節目として、継続								
18	青少年指導員活動	26%	72%	66%	6%	—	457	➡	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果「拡大」＋「継続」が60%以上となっており、地域社会と密接した活動を行っている青少年指導員との連携により、青少年の健全育成と非行の防止に、継続して取り組む。								
「命を守る政策」がしっかりと進められているまちに向けて																	
19	下寺町地域の交通手段確保事業					—	2, 332	➡	28年度が2年間の事業期間の最終年度になっており、継続								
20	独居高齢者等見守りサポーター事業	28%	70%	71%	5%	86%	6, 359	➡	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果「拡大」＋「継続」が60%以上、参加者（利用者）アンケートによる「満足度」調査結果肯定的意見が60%以上のため、継続								
21	天王寺区愛あいふれあいまつり	48%	50%	67%	5%	80%	300	➡	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果「拡大」＋「継続」が60%以上、参加者（利用者）アンケートによる「満足度」調査結果肯定的意見が60%以上のため、継続								
22	地域福祉アクションプラン推進支援事業					—	93	➡	独居高齢者の孤独死、児童虐待、障がい者の社会参加について地域の代表者・福祉施設・障がい者施設・学校園関係者が一緒に問題解決に向けて実践するための場としてサポートが必要であり、継続								

天王寺区事業評価シート対象事業一覧(平成27年度)

参考資料③

番号	事業名	区民の意見				事業参加者等 満足度等	予算 H27予算 (事業費) (千円)	方向性	事業全体の方向性											
		一般区民の意見		モニター(認知度) 知ってる	モニター(方向性) 知らない				考え方											
		拡大+継続	縮小																	
23	高齢者福祉月間事業					—	16	➡	「老人の日記念百歳高齢者に対する、お祝い状及び記念品贈呈要綱」に基づき、内閣総理大臣からの祝い状等の伝達の依頼があるため、継続											
24	歯の健康展					94%	48	➡	26年度の区民モニターによる「事業の方向性」調査結果 「拡大」＋「継続」が60%を下回るものの、参加者満足度も高く、健康意識の高揚や健康づくりの推進といった普及啓発事業の一環として取り組んでいくことは必要であることから、継続											
25	みんなの健康展					97%	59	➡	26年度の区民モニターによる「事業の方向性」調査結果 「拡大」＋「継続」が60%を下回るものの、参加者満足度も高く、健康意識の高揚や健康づくりの推進といった普及啓発事業の一環として取り組んでいくことは必要であることから、継続											
26	がん検診周知事業（広報紙での周知）					—	275	➡	我が国の死因別割合第一位はがんであるが、がん検診受診の啓発・周知は、早期発見・治療に繋がり、ひいては医療費の削減ならびに健康寿命の延伸に貢献することから、継続											
より多くの人に「災害対策リテラシー」を向上する事業の追求など																				
27	家具転倒防止器具取付事業	32%	67%	61%	11%	—	2, 242	✖	事業開始から3ヵ年が経過し、申込み件数も減少傾向にあることから、高齢者など特定世帯を対象とした本事業は終了。今後は、家具の固定率向上に向け、広く区民全体向けの啓発事業「天王寺区家具転倒防止器具取付啓発事業」へと再構築する。											
28	災害時避難所整備事業（災害避難所分）	32%	65%	68%	2%	—	1, 413	➡	市民の声に応え、大規模災害発生に備えて備蓄物資を充実させることは、安全・安心のまちづくりに資することとなることから、継続											
29	災害時避難所整備事業（マンション備蓄分）	32%	65%	68%	2%	—	481	✖	避難所等が、徒歩で概ね往復5分程度の距離にない地域に立地するマンション等に協力をいただき、27年度実施をもって空白地帯がなくなるため、マンションへの備蓄は一旦終了											
30	区民巻き込みオペレーション（出前講座）	15%	82%	57%	9%	95%	560	➡	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果 「拡大」＋「継続」は60%を下回るものの、区政会議、受講者からは事業継続を求める意見が多く寄せられている。機会をとらえ多くの方に受講して頂くことが防災リテラシー向上に資するため、継続											
31	災害対策情報発信（広報紙での発信）					—	275	➡	防災リテラシーの普及を図るための自助・共助の取組の一環として、広報紙の活用を継続											
32	地域別防災計画支援について	28%	70%	65%	3%	—	1, 827	➡	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果 「拡大」＋「継続」が60%以上となっており、地域毎の防災計画の作成と、その全戸配付を3カ年計画で実施するため、継続											
33	災害時避難所開設・運営訓練					—	128	➡	自主的な防災訓練の実施は、地域防災計画への反映により、災害発生時の即応体制の整備に通じることから、自助・共助の取組の一環として、継続											
34	地域防災リーダー育成					92%	209	➡	地域での自助・共助活動の担い手として災害救助青年部（防災リーダー）の知識習得や訓練が必要であることから、継続											
35	職員訓練					—	136	➡	防災担当職員の資質の向上を図ることは、市民の生命・財産を守るためにも有効と考えることから、継続											
子どもの防犯等、安全・安心なまちづくり など																				
36	子ども安全指導員	32%	64%	67%	5%	93%	3, 210	➡	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果 「拡大」＋「継続」が60%以上、参加者（利用者）アンケートによる「満足度」調査結果肯定的意見が60%以上のため、継続											
37	子どもの防犯に向けたまちづくり事業	30%	68%	74%	1%	100%	8, 024	➡	平成25年からの3年間の計画で防犯カメラの増設をすることとしてきたが、区民からの要望が非常に強いことから、引き続き増設に取り組む。											
38	自転車利用適正化事業	35%	62%	66%	8%	—	3, 824	➡	・区民モニターによる「事業の方向性」調査結果は、「拡大」＋「継続」が60%以上 ・駅周辺の放置自転車は、通行や災害時の救助活動の妨げとなることから、地域・関係局との協働、連携しつつ、継続 ・26年中の区内の自転車事故発生件数は197件で、前年に比べ4件増加していることから、引き続き、警察署と連携しマナー向上に資する啓発が必要であり、継続											
39	交通安全啓発事業					100%	189	➡	26年中の区内の交通事故件数は521件で、前年に比べ34件減少したものの、依然として多い状態である。引き続き、警察署と連携した取組みを継続											
40	地域安全パトロール事業	67%	30%	73%	3%	93%	557	➡	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果 「拡大」＋「継続」が60%以上、参加者（利用者）アンケートによる「満足度」調査結果肯定的意見が60%以上のため、継続											
歴史的・文化的資産を活かして多くの人が集いにぎわうまちに向けて																				
41	天王寺区 シティ・プロモーション事業					88%	31, 140	✖	区主導の事業としては、今年度で終了。引き続き、「天王寺区魅力発信・にぎわいづくり事業(No. 44)」において、地域住民・地域団体・企業等が主体的に行う取組みを支援すること等により、天王寺区の魅力発信につなげていく。											
42	天王寺真田幸村博	59%	38%	51%	20%	86%	5, 000	✖	大坂の陣400年を迎える26・27年の2カ年事業であることから、区主導の事業としては終了。引き続き、「天王寺区魅力発信・にぎわいづくり事業(No. 44)」において、地域住民等が主体的に行う取組みを支援することにより、天王寺区の魅力発信につなげていく。											
43	天王寺区ビジネスプランコンテスト					96%	1, 742	✖	26年度実施の事業で応募件数については目標を達したものの、地域経済の活性化につながるような多角的で斬新なビジネス展開ができる実行可能なプランの応募がなかったことから、新たな手法を検討する。											
44	天王寺区魅力発信・にぎわいづくり事業 [吹奏楽フェスティバル]	[34%]	[62%]	[64%]	[6%]	[92%]	1, 543	➡	・「上町台地周遊マップ」は利用者も多く、「吹奏楽フェスティバル」も好評なことから、継続 ・大河ドラマ「真田丸」の放送にあわせ、天王寺区のポスターを新たに作成するとともに、地域住民・地域団体・企業等が主体的に行う天王寺区の魅力発信につながる取組みを区の広報媒体等を活用して支援する。											

天王寺区事業評価シート対象事業一覧(平成27年度)

参考資料③

番号	事業名	区民の意見				事業参加者等	予算 H27予算 (事業費) (千円)	方向性	事業全体の方向性											
		一般区民の意見		モニター(認知度)	モニター(方向性)				考え方											
		知ってる	知らない																	
大きな公共を担う活力ある地域社会づくり																				
45	地域活動協議会への財政的支援		42%	53%	59%	9%	84%	16, 913	⇒	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果は、「拡大」＋「継続」が60％を下回ったものの、地域活動協議会の様々な活動を支援することで、身近な地域課題への対応、自律的な地域のまちづくりの推進が期待できることから、継続										
46	地域重要課題担い手発掘事業						78%	307	✕	応募者数は、25年度4件、26年度3件、27年度2件と年々減少している。また、本事業を通じて地域課題への理解・関心を高めることはできたが、新たな担い手の確保は25年度1名、26年度0名に留まっている。以上から、新たな手法を検討するため、廃止										
47	緑化講習会		28%	68%	60%	10%	79%	562	⇒	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果「拡大」＋「継続」が60％以上、参加者（利用者）アンケートによる「満足度」調査結果肯定的意見が60％以上のため、事業継続										
48	種から育てる地域の花づくり事業		26%	70%	63%	6%	—	200	⇒	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果「拡大」＋「継続」が60％以上、自分たちの手で種から花を育て、その花を地域の皆さんの目に触れる場所に植えることを通じて、事業目的である花と緑あふれる美しいまちづくりに貢献していることから、事業継続										
49	コミュニティ育成事業	区民まつり	82%	13%	71%	6%	76%	5, 190	⇒	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果「拡大」＋「継続」が60％以上、参加者（利用者）アンケートによる「満足度」調査結果肯定的意見が60％以上のため、事業継続										
50		区民文化のつどい	37%	58%			66%	490	⇒	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果「拡大」＋「継続」が60％以上、参加者（利用者）アンケートによる「満足度」調査結果肯定的意見が60％以上のため、事業継続										
51		区民合唱団	36%	59%			81%	673	⇒	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果「拡大」＋「継続」が60％以上、参加者（利用者）アンケートによる「満足度」調査結果肯定的意見が60％以上のため、事業継続										
52		スポーツフェスタ	34%	61%			70%	383	⇒	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果「拡大」＋「継続」が60％以上、参加者（利用者）アンケートによる「満足度」調査結果肯定的意見が60％以上のため、事業継続										
53		子ども育成を通じたコミュニティ振興	17%	77%			73%	762	⇒	区民モニターによる「事業の方向性」調査結果「拡大」＋「継続」が60％以上、参加者（利用者）アンケートによる「満足度」調査結果肯定的意見が60％以上のため、事業継続										
54	区民ギャラリー運営						100%	30	⇒	区内の団体等に発表の場を提供することで、制作意欲の向上や新規加入者の獲得も見込まれ、区民が参加する文化・芸術活動の促進にもつながる。参加者アンケート調査では、日頃の成果の発表の場として、継続の要望が高いことから、継続										
55	校庭等の芝生化事業						—	3, 199	⇒	桃陽健康広場で芝生の整備が完了し、維持管理の段階に入るため、予算規模を縮小										
56	人権啓発推進事業						—	49	⇒	平成21年2月に「大阪市人権行政推進計画～人権ナビゲーション～」が策定され、本市として、さまざまな取組みを継続的かつ体系的に推進する必要があるため、継続										
57	学校体育施設開放事業						—	2, 107	⇒	26年度区民モニター「事業の方向性」調査結果「拡大」＋「継続」が60％以上であり、スポーツ基本法で、体育施設を学校教育に支障のない限り一般のスポーツ利用に供するよう定められていること、また利用人数が目標7万人を上回っており、スポーツの機会提供に有効であることから、継続										
58	生涯学習推進事業						100%	1, 118	⇒	26年度区民モニター「事業の方向性」調査結果「拡大」＋「継続」が60％以上であり、教育基本法や社会教育法における趣旨、生涯学習大阪計画を踏まえ、生涯学習推進員の協力を得ながら、生涯にわたっての学習のみならず、学びを通じた地域のコミュニティづくりに貢献するため、継続										
59	P T A ・社会教育関係団体対象学習会助成						—	49	⇒	教育委員会の事務の委任等に関する規則に基づく区長の補助執行事務であるため、継続										
60	新たな地域コミュニティ支援事業 （中間支援組織の運営）						66%	14, 132	⇒	地域活動協議会の自律的運営に向け、会計処理などの様々な事務、認知度の向上や新たな担い手の獲得につながる広報支援など、現段階では中間支援組織による丁寧な支援が、必要不可欠であり、継続										
施設の管理運営、事務経費等																				
61	区庁舎設備維持点検費						—	21, 151	⇒	来庁者及び職員が、区役所庁舎を安心・安全・快適に利用できるようにするのは、行政の基本的責務であり、継続										
62	区庁舎光熱水費						—	21, 631	⇒	区庁舎の快適性を維持する必要がある、継続。なお、LED化の推進等に取り組み、経費の節減に努める。										
63	区民センター管理運営						70%	32, 476	⇒	区民活動の拠点として活発に利用（利用率71.2％）され、コミュニティ活動の振興などにもつながっている施設であることから、引き続き指定管理者による運営を継続										
64	庁舎管理及び運営経費						—	33, 032	⇒	区役所業務を適切に維持・運営していくために物品調達等は必要であり、継続。なお、できるだけ安価に調達するなど、節減に努める。										
65	職員研修						84%	287	⇒	・地域の特性や住民ニーズに対応した施策を自ら企画し、実施する力を養い、発揮する必要がある、継続 ・来庁者等が快適に利用いただくため、窓口サービスと利便性の向上が必要であり、継続										